



こんにちわ奥さん

with e フィール便り



大丸エナウエン 株式会社

「こんにちわ奥さん」係

〒559-0022
大阪市住之江区緑木1-4-39
TEL.06(6685)5101
FAX 0120-093-025

<http://living-poppo-garden.jp/>
<http://efillwater.jp/>



金木犀

9月の下旬頃から咲き始めるのが金木犀（キンモクセイ）です。良い匂いがする花で、それまで匂わなかったのに、ある日突然、どの花も一斉に匂い出します。かなり遠くからでも匂ってきます。どこに咲いているのか探すのも楽しいのひとつです。ただ、咲いた後に雨風があると、あっけなく散ってしまします。開花時期は、9月下旬から10月初旬。

学名でモクセイ属を意味するオスマンサスとは、ギリシャ語の「香り」「花」に由来します。中国南部の桂林地方原産。中国名では「丹桂」。桂は木犀のことで、丹は橙色。江戸時代の初期に渡来しました。

ちなみに、最近は「香り」という言葉が使われますが、良いニオイは「匂い」、悪いニオイは「臭い」と書きます。



現在のメロンパンのルーツは、昭和初期に登場したサンライズというパンです。大正時代に創業した神戸本社のパン屋さんが、この呉店が開発したパンがサンライズ。パンの上にビスケットの生地をのせて焼き、グラニュー糖をかけました。このパンには、竹串でつけた放射状の模様がありました。海軍基地があった呉にふさわしい、軍艦旗のデザインです。日の出、サンライズと名付けられました。神戸本店でも売られ、模様は簡単に描ける格子柄としました。

マンガ「アンパンマン」にかわいいメロンパンナちゃんが登場したのは平成4年のことでした。今では誰もが知るメロンパンですが、もし、アンパンマンがもう少し古い時代のマンガであったなら、メロンパンナちゃん「サンライズちゃん」という名前となっていたかもしれ

ません。

現在、メロンパンの「型」を利用し、グラニュー糖はかけず、中にクリームを入れました。高級イメージのメロンからのネーミングです。この頃の日本は、一般家庭にとって本物のメロンは、手の届かない高級品で、庶民はもっぱらマクワウリを食べていました。現在でも、マクワウリは家庭菜園や植物の解説ではメロンに準じた扱いです。



ムライズの「型」を利用し、グラニュー糖はかけず、中にクリームを入れました。高級イメージのメロンからのネーミングです。この頃の日本は、一般家庭にとって本物のメロンは、手の届かない高級品で、庶民はもっぱらマクワウリを食べていました。現在でも、マクワウリは家庭菜園や植物の解説ではメロンに準じた扱いです。

サンライズとメロンパンは併存していたのですが、転機は昭和30年代でした。この頃から日本にマスクメロンが輸入されるようになり、一般にもメロンが流通しました。高級果物のマスクメロンが、少し庶民に近づいたのです。

すると多くのパン屋さんが、サンライズをメロンパンという名で売るようになり、サンライズの名称は兵庫県と京都だけに残っています。

ムライズの「型」を利用し、グラニュー糖はかけず、中にクリームを入れました。高級イメージのメロンからのネーミングです。この頃の日本は、一般家庭にとって本物のメロンは、手の届かない高級品で、庶民はもっぱらマクワウリを食べていました。現在でも、マクワウリは家庭菜園や植物の解説ではメロンに準じた扱いです。

入浴と健康⑧

ナイロンタオルは避ける

乾布摩擦は肌を強くし、風邪などに対する抵抗力をつけますが、美容の面からは避けるべきです。アカスリは、すっきりするかもしれませんが、もつてのほか。アカだけでなく肌に必要な皮脂までとれてしまいます。アカは古くなった皮膚であって汚いものではなく、自然に剥がれます。無理にとる必要はなく、入浴で洗い落とすのは肌の汚れです。やさしく洗うだけで十分なのです。昔のテレビCMに「25歳はお肌の曲がり角」というキャッチコピーがありました。女性の肌は25歳を過ぎたころから皮脂が減りはじめます。更年期を過ぎると急激に減ります。曲がり角を過ぎたら、入浴時、必要以上に肌を洗うことは避けるべきです。ナイロンタオルはアカがとれて気持ちがよいという人がいますが、アカスリのようなもの。ナイロンタオルの硬度はガラスなみだそうです。硬いので避けてください。普通のタオルでも強くこすらないようにしてください。タオルでなく、洗顔のように身体も手で洗うという人もいます。